



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月14日

上場会社名 西川ゴム工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5161 URL <https://www.nishikawa-rbr.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 秀樹
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 休石 佳司 (TEL) (082) 237-9371
 定時株主総会開催予定日 2025年6月26日 配当支払開始予定日 2025年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	120,639	2.3	7,324	11.7	7,617	△14.6	3,957	△21.5
2024年3月期	117,904	20.1	6,555	—	8,920	569.6	5,038	330.3
(注) 包括利益	2025年3月期		5,595百万円(△60.0%)		2024年3月期		13,985百万円(261.7%)	

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	102.49	—	4.6	5.5	6.1
2024年3月期	130.73	—	6.4	6.8	5.6

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 538百万円 2024年3月期 428百万円

(注) 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。当該株式分割については、前連結会計年度の期首に株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	138,400	91,721	63.5	2,276.51
2024年3月期	137,732	87,510	61.4	2,190.79

(参考) 自己資本 2025年3月期 87,935百万円 2024年3月期 84,541百万円

(注) 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。当該株式分割については、前連結会計年度の期首に株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	9,243	△4,342	△2,877	41,592
2024年3月期	14,884	△5,159	△9,403	38,591

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	20.00	—	24.00	44.00	848	16.8	1.1
2025年3月期	—	26.00	—	183.00	209.00	4,036	102.0	4.7
2026年3月期(予想)	—	92.00	—	92.00	184.00		169.2	

(注) 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期および2025年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

2026年3月期(予想)については、株式分割後の内容を記載しております。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	55,000	△10.2	3,000	△26.9	3,700	△1.1	2,200	5.2	56.97
通期	110,000	△8.8	6,600	△9.9	8,000	5.0	4,200	6.1	108.77

（注）当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2026年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期	39,990,774株	2024年3月期	39,990,774株
② 期末自己株式数	2025年3月期	1,363,360株	2024年3月期	1,401,254株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	38,614,529株	2024年3月期	38,544,676株

（注）当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

（参考）個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	54,251	4.5	4,055	△4.9	8,560	32.9	5,080	26.8
2024年3月期	51,940	13.2	4,264	160.9	6,439	49.5	4,007	16.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	131.57	—
2024年3月期	103.97	—

（注）当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。当該株式分割については、前事業年度の期首に株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	92,551	66,365	71.7	1,718.10
2024年3月期	92,326	64,863	70.3	1,680.86

（参考）自己資本 2025年3月期 66,365百万円 2024年3月期 64,863百万円

（注）当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。当該株式分割については、前事業年度の期首に株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報等の注記)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	17
4. その他	18
(1) 役員の変動	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、不安定な国際情勢に起因する資源・エネルギー価格の高騰、中国での長引く不動産不況による景気減速、米国政権交代に伴う関税問題などもあり、先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

一方、日本経済は、物価上昇の継続が影響し、個人消費の持ち直しに一部足踏みが残るものの、インバウンド需要や雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調が見られました。

自動車業界におきましては、東アジアでは自動車生産台数は前期比で増加しましたが、日本、北米および東南アジアでは自動車生産台数は前期比で減少しました。

当社グループにおきましては、全員経営を掲げ、企業価値向上への取り組みを進めております。当連結会計年度における売上高は為替等が寄与し120,639百万円（前期比2.3%増）、営業利益は合理化・効率化活動の継続などにより、7,324百万円（前期比11.7%増）となりましたが、為替差損等の影響などにより、経常利益は7,617百万円（前期比14.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は3,957百万円（前期比21.5%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(日本)

自動車生産台数が前期比で減少したものの、当社受注車種の影響などにより、売上高は57,710百万円（前期比3.5%増）となりましたが、内部統制強化プロジェクト対応のための支出や、賃金の引き上げ等が影響し、営業利益は4,767百万円（前期比8.9%減）となりました。

(北米)

自動車生産台数が前期比で減少したものの、当社受注車種および為替の影響などにより、売上高は45,239百万円（前期比5.4%増）となりました。営業利益は米国拠点の回復により前期よりも改善しましたが、メキシコ拠点の業績が影響し、145百万円の営業損失（前期は営業損失1,712百万円）となりました。

(東アジア)

自動車生産台数が前期比で増加しましたが、当社の受注車種が減少したことにより、売上高は11,025百万円（前期比16.2%減）となり、営業利益は365百万円（前期比48.4%減）となりました。

(東南アジア)

自動車生産台数が前期比で減少したことなどにより、売上高は12,876百万円（前期比0.2%減）となりましたが、インドネシア拠点の業績改善により、営業利益は2,542百万円（前期比5.4%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における総資産の額は138,400百万円となり、前連結会計年度末に比べ668百万円の増加となりました。主な増加は、現金及び預金などで、主な減少は、投資有価証券などです。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は46,679百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,542百万円の減少となりました。主な減少は、未払法人税等、繰延税金負債などです。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産の額は91,721百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,211百万円の増加となりました。主な増加は、利益剰余金、為替換算調整勘定などです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ3,001百万円増加し、41,592百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は、9,243百万円（前期比5,641百万円の収入減）となりました。主な要因は、法人税等の支払額が増加したことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は、4,342百万円（前期比817百万円の支出減）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出が減少したことなどによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は、2,877百万円（前期比6,526百万円の支出減）となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出が減少したことなどによるものであります。

(4) 今後の見通し

当社は2024年5月に、『2030年 グローバル中長期経営計画』を策定し、「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」を取り入れ、当社の企業価値向上と持続可能な社会に貢献すべく尽力してまいりました。

しかしながら、当該計画における具体的な成長戦略ストーリーを描き切れておらず、資本政策に関する取り組みも不十分でした。そのため、当該計画公表後も、PBR 1倍割れの状態が継続していました。

また、2024年5月には、メキシコの連結子会社における棚卸資産の誤謬問題が生じたため、現在は内部統制の強化など、再発防止策に取り組んでいる状況です。

このような状況を踏まえ、事業戦略・資本政策・ガバナンスの透明性を最大限に高め、PBR 1倍以上の早期達成と持続的な企業価値向上を推進する基盤を固めるため、2025年2月10日に『2030年 グローバル中長期経営計画』の追補版を策定しました。

日本事業においては、軽量・静音の差別化製品のブランド戦略による顧客へのプロモーション、AIを活用した製品や金型設計、材料開発等の開発期間の短縮等により、日本車への当社製品装着シェアアップを図ってまいります。

海外事業においては、前述のメキシコ連結子会社の棚卸資産誤謬を受けての内部統制強化に加え、日本車以外の中国メーカー、欧州メーカーの受注拡大、中国生産体制の強化による収益性回復と競争力の向上を図ってまいります。

加えて、過剰な株主資本を圧縮するとともに、ROEおよびROICの確実な達成を狙う目的から、KGI（重点目標達成指標）として最適な自己資本比率を55%と定め2031年3月期までの達成を目指し取り組んでまいります。

なお、2026年3月期の業績見通しにつきましては、米国通商政策および為替等の影響により、売上高1,100億円、営業利益66億円、経常利益80億円、親会社株主に帰属する当期純利益42億円を見込んでおります。

経営目標

KGI（連結） （重要目標達成指標）	目標数値	
	2028年3月期	2031年3月期
売上高	1,250億円	1,300億円
営業利益	100億円	130億円
営業利益率	8.0%	10.0%
ROE	8.0%	9.0%
ROIC	7.0%	8.0%
自己資本比率	60.0%	55.0%

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、日本基準に基づいて連結財務諸表を作成しております。

なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	43,262	47,808
受取手形及び売掛金	15,077	15,124
電子記録債権	1,820	1,671
有価証券	2,100	2,110
製品	3,724	3,302
仕掛品	1,241	1,151
原材料及び貯蔵品	3,277	2,901
未収還付法人税等	46	108
その他	1,771	1,945
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	72,317	76,120
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	29,687	31,020
減価償却累計額	△21,527	△22,986
建物及び構築物（純額）	8,160	8,034
機械装置及び運搬具	64,953	66,919
減価償却累計額	△54,095	△57,807
機械装置及び運搬具（純額）	10,858	9,111
工具、器具及び備品	26,229	27,181
減価償却累計額	△23,987	△24,901
工具、器具及び備品（純額）	2,242	2,280
土地	4,796	4,854
建設仮勘定	2,555	3,185
その他	2,230	3,113
減価償却累計額	△551	△907
その他（純額）	1,678	2,205
有形固定資産合計	30,291	29,671
無形固定資産		
借地権	316	316
その他	966	1,015
無形固定資産合計	1,283	1,332
投資その他の資産		
投資有価証券	26,041	22,877
長期貸付金	38	49
繰延税金資産	681	732
退職給付に係る資産	6,658	7,145
その他	420	474
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	33,839	31,276
固定資産合計	65,414	62,280
資産合計	137,732	138,400

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,885	10,122
短期借入金	10,590	11,115
未払法人税等	1,645	496
賞与引当金	1,045	1,367
製品保証引当金	31	27
特別調査費用引当金	300	—
環境対策引当金	510	—
未払金	1,410	1,737
その他	5,298	5,058
流動負債合計	31,718	29,924
固定負債		
長期借入金	8,024	7,310
繰延税金負債	7,906	6,915
退職給付に係る負債	396	435
役員退職慰労引当金	22	23
長期未払金	254	254
資産除去債務	384	387
その他	1,514	1,427
固定負債合計	18,503	16,754
負債合計	50,221	46,679
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,364	3,364
資本剰余金	3,539	3,555
利益剰余金	57,404	60,396
自己株式	△795	△773
株主資本合計	63,512	66,543
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,715	10,302
為替換算調整勘定	6,628	9,584
退職給付に係る調整累計額	1,685	1,505
その他の包括利益累計額合計	21,029	21,392
非支配株主持分	2,968	3,785
純資産合計	87,510	91,721
負債純資産合計	137,732	138,400

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	117,904	120,639
売上原価	99,207	99,211
売上総利益	18,697	21,428
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	3,719	3,861
給料及び手当	3,193	3,534
製品保証引当金繰入額	35	14
賞与引当金繰入額	117	319
役員退職慰労引当金繰入額	3	5
退職給付費用	25	6
福利厚生費	1,100	1,206
租税公課	376	352
減価償却費	384	379
研究開発費	589	633
その他	2,595	3,790
販売費及び一般管理費合計	12,141	14,103
営業利益	6,555	7,324
営業外収益		
受取利息	248	377
受取配当金	683	833
持分法による投資利益	428	538
為替差益	1,425	—
その他	404	777
営業外収益合計	3,190	2,527
営業外費用		
支払利息	616	633
固定資産除却損	43	152
為替差損	—	1,264
その他	166	184
営業外費用合計	825	2,234
経常利益	8,920	7,617

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
特別利益		
投資有価証券売却益	8	3
環境対策引当金戻入額	—	31
特別利益合計	8	34
特別損失		
固定資産除却損	5	14
特別調査費用引当金繰入額	300	—
環境対策引当金繰入額	510	—
特別損失合計	815	14
税金等調整前当期純利益	8,113	7,637
法人税、住民税及び事業税	2,514	2,023
法人税等調整額	71	645
法人税等合計	2,585	2,669
当期純利益	5,527	4,968
非支配株主に帰属する当期純利益	488	1,010
親会社株主に帰属する当期純利益	5,038	3,957

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	5,527	4,968
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,224	△2,412
為替換算調整勘定	1,686	3,283
退職給付に係る調整額	1,382	△179
持分法適用会社に対する持分相当額	164	△63
その他の包括利益合計	8,458	627
包括利益	13,985	5,595
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	13,278	4,320
非支配株主に係る包括利益	706	1,275

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,364	3,538	53,135	△889	59,149
当期変動額					
剰余金の配当			△770		△770
親会社株主に帰属する当期純利益			5,038		5,038
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		0		94	95
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	0	4,268	93	4,363
当期末残高	3,364	3,539	57,404	△795	63,512

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	7,490	4,995	303	12,789	2,622	74,560
当期変動額						
剰余金の配当						△770
親会社株主に帰属する当期純利益						5,038
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						95
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	5,224	1,632	1,382	8,239	346	8,586
当期変動額合計	5,224	1,632	1,382	8,239	346	12,949
当期末残高	12,715	6,628	1,685	21,029	2,968	87,510

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,364	3,539	57,404	△795	63,512
当期変動額					
剰余金の配当			△965		△965
親会社株主に帰属する当期純利益			3,957		3,957
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		16		21	38
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	16	2,992	21	3,030
当期末残高	3,364	3,555	60,396	△773	66,543

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	12,715	6,628	1,685	21,029	2,968	87,510
当期変動額						
剰余金の配当						△965
親会社株主に帰属する当期純利益						3,957
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						38
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2,412	2,955	△179	363	817	1,180
当期変動額合計	△2,412	2,955	△179	363	817	4,211
当期末残高	10,302	9,584	1,505	21,392	3,785	91,721

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	8,113	7,637
減価償却費	6,072	6,073
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	0
特別調査費用引当金の増減額 (△は減少)	300	△300
環境対策引当金の増減額 (△は減少)	510	△510
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△257	△720
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	12	19
受取利息及び受取配当金	△932	△1,211
支払利息	616	633
為替差損益 (△は益)	△795	699
持分法による投資損益 (△は益)	△428	△538
投資有価証券売却損益 (△は益)	△8	△3
固定資産除却損	48	166
固定資産売却損益 (△は益)	12	0
売上債権の増減額 (△は増加)	1,636	931
棚卸資産の増減額 (△は増加)	902	1,050
仕入債務の増減額 (△は減少)	△723	△595
その他	710	△1,654
小計	15,789	11,679
利息及び配当金の受取額	911	1,281
利息の支払額	△538	△572
法人税等の支払額	△1,362	△3,163
法人税等の還付額	85	18
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,884	9,243
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△6,401	△8,420
定期預金の払戻による収入	5,675	7,666
有形固定資産の取得による支出	△4,340	△3,632
有形固定資産の売却による収入	187	262
無形固定資産の取得による支出	△217	△225
投資有価証券の取得による支出	△78	△95
投資有価証券の売却による収入	15	5
貸付けによる支出	△14	△29
貸付金の回収による収入	15	126
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,159	△4,342

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△568	408
長期借入れによる収入	5,350	—
長期借入金の返済による支出	△12,651	△1,580
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△770	△964
非支配株主への配当金の支払額	△360	△458
リース債務の返済による支出	△403	△281
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,403	△2,877
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,174	977
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,495	3,001
現金及び現金同等物の期首残高	37,095	38,591
現金及び現金同等物の期末残高	38,591	41,592

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループの各拠点においては、主に自動車用部品を生産・販売しており、その地域性を重視した戦略を立案し、事業活動を展開しているため、報告セグメントを地域別の「日本」、「北米」、「東アジア」および「東南アジア」としております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表の作成方法と同一であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	日本	北米	東アジア	東南 アジア	計	調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額(注)2
売上高							
外部顧客への売上高	50,996	42,894	11,618	12,395	117,904	—	117,904
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,772	7	1,534	501	6,815	△6,815	—
計	55,769	42,901	13,152	12,896	124,720	△6,815	117,904
セグメント利益又は損失(△)	5,232	△1,712	708	2,413	6,641	△86	6,555
セグメント資産	105,362	19,570	19,035	14,094	158,062	△20,330	137,732
その他の項目							
減価償却費	2,808	1,666	1,036	560	6,072	—	6,072
持分法適用会社への投資額	1,761	—	—	—	1,761	—	1,761
有形固定資産および 無形固定資産の増加額	2,659	973	1,051	115	4,800	—	4,800

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

(1)セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

(2)セグメント資産の調整額は、セグメント間の債権債務消去等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

また、セグメント資産は、連結貸借対照表の総資産と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	日本	北米	東アジア	東南 アジア	計	調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額(注)2
売上高							
外部顧客への売上高	53,250	45,219	9,774	12,394	120,639	—	120,639
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,460	19	1,251	482	6,213	△6,213	—
計	57,710	45,239	11,025	12,876	126,853	△6,213	120,639
セグメント利益又は損失(△)	4,767	△145	365	2,542	7,530	△206	7,324
セグメント資産	107,344	19,509	19,928	16,481	163,263	△24,862	138,400
その他の項目							
減価償却費	2,613	1,910	1,000	549	6,073	—	6,073
持分法適用会社への投資額	2,163	—	—	—	2,163	—	2,163
有形固定資産および 無形固定資産の増加額	3,347	741	650	166	4,905	—	4,905

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

(1)セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

(2)セグメント資産の調整額は、セグメント間の債権債務消去等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

また、セグメント資産は、連結貸借対照表の総資産と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	2,190.79円	2,276.51円
1株当たり当期純利益金額	130.73円	102.49円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。当該株式分割については、前連結会計年度の期首に株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益金額を算定しております。

3 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	5,038	3,957
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	5,038	3,957
普通株式の期中平均株式数(株)	38,544,676	38,614,529

4 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	87,510	91,721
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	2,968	3,785
(うち非支配株主持分(百万円))	(2,968)	(3,785)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	84,541	87,935
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通 株式の数(株)	38,589,520	38,627,414

(重要な後発事象)

1. 株式分割

当社は、2025年3月5日開催の取締役会決議に基づき、2025年4月1日付で株式分割を行っております。

(1) 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、当社株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

① 分割の方法

2025年3月31日を基準日として、同日最終の株主名簿に記録された株主の所有する普通株式を、1株につき2株の割合をもって分割しております。

② 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	19,995,387 株
今回の分割により増加する株式数	19,995,387 株
株式分割後の発行済株式総数	39,990,774 株
株式分割後の発行可能株式総数	48,343,000 株 (変更なし)

③ 日程

基準日公告日	2025年3月14日	(金曜日)
基準日	2025年3月31日	(月曜日)
効力発生日	2025年4月1日	(火曜日)

(3) その他

① 資本金の額の変更

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。

② 2025年3月期の期末配当金について

今回の株式分割は、2025年4月1日を効力発生日としておりますので、2025年3月31日を基準日とする2025年3月期の期末配当金につきましては、株式分割前の株式数を基準といたします。

4. その他

(1) 役員の変動

役員の変動につきましては、本日公表の「取締役候補者および執行役員の変任に関するお知らせ」をご参照ください。